

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 11 月 29 日 (2007.11.29)

【公表番号】特表 2007-510038 (P2007-510038A)

【公表日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)

【年通号数】公開・登録公報 2007-015

【出願番号】特願 2006-538118 (P2006-538118)

【国際特許分類】

C 0 8 L 101/08 (2006.01)

C 0 9 D 17/00 (2006.01)

C 0 9 D 201/00 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

C 0 9 D 133/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 101/08

C 0 9 D 17/00

C 0 9 D 201/00

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 133/00

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 15 日 (2007.10.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

i) 少なくとも 1 種類のアニオン性表面活性剤、及び

ii) 少なくとも 1 個のカルボン酸基の塩を含む少なくとも 1 種類の重合体

を含んでなる分散剤組成物。

【請求項 2】

前記アニオン性表面活性剤は、スルホネート基の少なくとも 1 種類の塩又はスルホスクシネート基の塩を含む、請求項 1 に記載の分散剤組成物。

【請求項 3】

前記アニオン性表面活性剤は、水に不溶である、請求項 1 に記載の分散剤組成物。

【請求項 4】

前記重合体は、カルボン酸のアンモニウム塩を含むかもしくはアクリル酸の共重合体の塩又はアクリル酸及びメチルメタクリレートの共重合体のアンモニウム塩である、請求項 1 に記載の分散剤組成物。

【請求項 5】

前記重合体は、5 0 0 0 ~ 5 0 0 0 0 の分子量を有する、請求項 1 に記載の分散剤組成物。

【請求項 6】

前記アニオン性表面活性剤は、ナトリウムジアルキルスルホスクシネートであり、かつ前記重合体は、アクリル酸及びメチルメタクリレートの共重合体のアンモニウム塩である、請求項 1 に記載の分散剤組成物。

【請求項 7】

前記重合体は、水に可溶である、請求項 1 に記載の分散剤組成物。

【請求項 8】

水性溶剤をさらに含む、請求項 1 に記載の分散剤組成物。

【請求項 9】

少なくとも 1 種類の塩基をさらに含む、請求項 1 に記載の分散剤組成物。

【請求項 10】

a) 少なくとも 1 種類の顔料、及び

b) i) 少なくとも 1 種類のアニオン性表面活性剤、及び

ii) 少なくとも 1 個のカルボン酸基の塩を含む少なくとも 1 種類の重合体

を含む少なくとも 1 種類の分散剤組成物

を含んでなる顔料組成物。

【請求項 11】

前記顔料は、少なくとも 1 個の有機基が結合した炭素生成物を含む変性炭素生成物である、請求項 10 に記載の顔料組成物。

【請求項 12】

水性ビヒクルをさらに含む、請求項 10 に記載の顔料組成物。

【請求項 13】

前記アニオン性表面活性剤は、ナトリウムジアルキルスルホスクシネートであり、前記重合体は、アクリル酸及びメチルメタクリレートの共重合体のアンモニウム塩であり、そして前記顔料は、少なくとも 1 個のスルホン酸基が結合した炭素生成物を含む変性炭素生成物である、請求項 10 に記載の顔料組成物。

【請求項 14】

a) 樹脂及び非水性溶剤を含む非水性ビヒクル、

b) 少なくとも 1 種類の顔料、及び

c) i) 少なくとも 1 種類のアニオン性表面活性剤、及び

ii) 少なくとも 1 個のカルボン酸基の塩を含む少なくとも 1 種類の重合体

を含む少なくとも 1 種類の分散剤組成物

を含んでなる非水性コーティング組成物。

【請求項 15】

前記樹脂は、アクリル樹脂、ポリウレタン樹脂、エポキシ樹脂、ポリエステル樹脂、アルキド樹脂又は塩化ビニル - 共重合体樹脂である、請求項 14 に記載の非水性コーティング組成物。

【請求項 16】

前記非水性溶剤は、芳香族溶剤、アセテート溶剤、ケトン溶剤又はグリコールである、請求項 14 に記載の非水性コーティング組成物。

【請求項 17】

前記顔料は、少なくとも 1 個の有機基が結合した炭素生成物を含む変性炭素生成物である、請求項 14 に記載の非水性コーティング組成物。

【請求項 18】

前記アニオン性表面活性剤は、ナトリウムジアルキルスルホスクシネートであり、前記重合体は、アクリル酸及びメチルメタクリレートの共重合体のアンモニウム塩であり、そして前記顔料は、少なくとも 1 個のスルホン酸基が結合した炭素生成物を含む変性炭素生成物である、請求項 14 に記載の非水性コーティング組成物。